

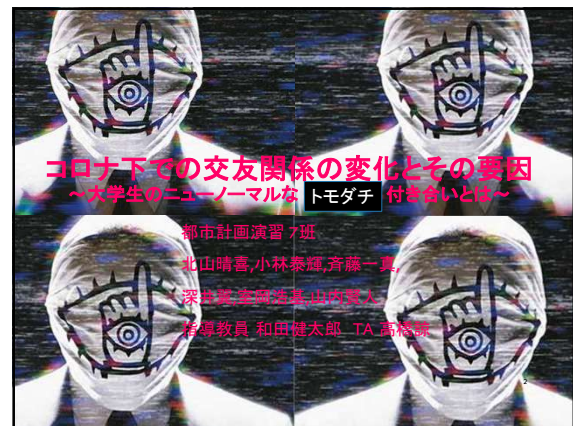
コロナ下での交友関係の変化とその要因 ～大学生のニューノーマルなトモダチ付き合いとは～

都市計画演習 7班

北山晴喜, 小林泰輝, 齊藤一真, 深井翼,
室岡浩基, 山内賢人

指導教員 和田健太郎 TA 高橋諒

1



コロナ下での交友関係の変化とその要因 ～大学生のニューノーマルなトモダチ付き合いとは～

都市計画演習 7班

北山晴喜, 小林泰輝, 齊藤一真,

深井翼, 室岡浩基, 山内賢人

指導教員 和田健太郎 TA 高橋諒



交友関係は大学生活において重要

大学生生活充実感への影響

友達関係

学業

Table 2. 大学生生活充実感の決定要因

	大学生生活充実感	β
大学生生活充実感	期待感	291 **
	交友満足	462 **
	学業満足	313
	交友	-273 **
	R^2	640 **
	β : 標準偏回帰係数	
	** $p < .01$	

出典1: 日本教育心理学会発表論文集
「大学生生活充実感を規定する要因の検討」

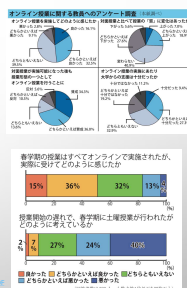
https://www.jpep.ac.jp/article/advance/36/0/34_175/_article/_chir/jp

4

オンライン講義は便利！？

- ・ 教員も学生もほぼ半数が良いと答えた。
→ 今後もオンライン授業は続く！？

このアンケートからは、オンライン講義の学業の面が評価されている！
→ オンライン講義の交友関係の面はどうなのか？



5

・ 出典4: 筑波大学新聞 第358号より抜粋
<https://www.tsukuba.ac.jp/publicnews/paper/pdf/358.pdf>

・ 出典5: 筑波大学新聞 第357号より抜粋
<https://www.tsukuba.ac.jp/publicnews/paper/pdf/357.pdf>

学生 アンケート

「交友関係」とは漠然と言うものの・・・

◆ 学年による状況の違い

◆ どんな交友関係が変わった？



親密な繋がり

挨拶程度の繋がり

休学・退学希望

しかし、在学生については
どうなのだろうか

交友関係を細かく切り分けて調査する必要があるのではないか？

出典3: 筑波大学オンライン化の推進と関係・感情不安・心身不調に
<https://www.tsukuba.ac.jp/publicnews/paper/pdf/358.pdf>

6

オンライン活動は交友関係ではマイナス！？

- ・自己開示が難しい
- ・テキストだと簡単に伝わらない

出典3 オンラインコミュニケーションは難しい？オンラインコミュニケーションの問題点と解決策
https://go-chatwork.com/ja/column/business_chat/business_chat-014.html

・実は良い点も...

→ 時間と場所に大きな制限がない、

例) 夜遅くでも、少しの時間でコミュニケーションを取ることができる。

それぞれの自宅で会うことができるので、どんなに遠くても会話することができる。

7

提案により実現したいビジョン

対面とオンラインを組み合わせるとコロナ禍前より
密な交友関係で素敵な大学生活を！



コロナ以前

対面での活動
時間・場所の制約



コロナ禍

オンラインでの活動
学生の孤独感
新たな可能性の発見

8

実現に向けた3つの視点

視点① 活動の種類

講義の形式ごとや、文科系か運動系サークルなどに分けたオンライン・対面の活用提案

視点② 対象者の性質

新入生か在学学生か、宅通かつば住みか、など一人一人の生活にあったオンライン・対面の活用提案

視点③ コミュニケーションの深さ

よっ友から親友まで、コミュニケーションの深さ別にオンライン・対面の活用提案

仮説①: 1年生について

新型コロナウイルスが流行するなか
入学

満足に友人をつくることができない

2年生以上と比較して交友関係の満足度が低く、交友人数がかなり少ないのではないか？



仮説②: 2年生以上について

コロナの流行前に大学で友達ができている

オンラインツール (ZOOMやSNS)
を利用して交友

交友人数は減少したが、満足度はそれほど減ってないのでは？？



11

仮説③: 場面ごとの交友について

実際に会う機会が激減してしまった。

・オンライン上での交友人数が増加したのではありませんか？



(例)
LINEのトークの増加
Twitterのツイート数、リプライ数の増加
Instagramのストーリー数、ストーリーに反応する回数の増加



・挨拶程度の軽い交友の回数(よっ友)は減ったが、長い会話をする交友の回数はあまり減っていないのではないか？

調査概要(アンケート)

- 調査期間: 11/4～11/15
- 調査対象: 筑波大生・院生
- 質問項目: 48項目
- 昨年の春学期、今年の春学期、現在の満足度を調査
- 交友(筑波大生限定)の週当たりの平均人数を調査
 - 交友関係を5種類に区別
 - ・「挨拶・会釈(5秒程度)」
 - ・「軽い個人的な会話(数分程度)」
 - ・「長時間の個人的な対面の会話(10分以上)」
 - ・「通話・ビデオ会議」
 - ・「チャット」

13

アンケートの目的①

- ・大学生生活の変化による違い
昨年春学期(対面)/今年春学期(オンライン)/現在(対面+オンライン)
- ・入学年度による違い
2019年度以前入学→交友関係を維持する
2020年度入学 → 新たに築く

→ 大学生生活の変化は、交友関係を維持すること・新たに築くことそれぞれに、どれほど影響をあたえているのか

14

アンケートの目的②

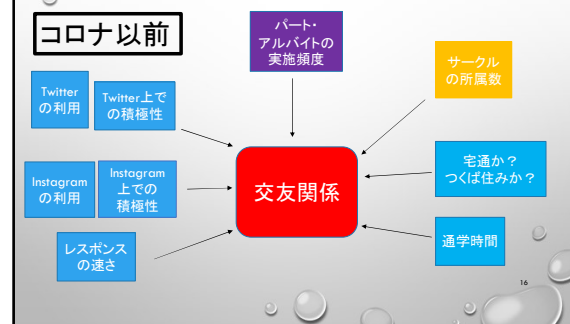
交友の人数に影響を与える要因を
SNS・サークル・講義・その他の質問に分け調査

→ どの要因がどれほど影響を及ぼしているのか

例) ツイッターでの先週一週間のツイート数を教えてください。
→ ツイット数が多いほど交友の人数が多い傾向にある?
→ オンライン状況下ではツイート数が交友の人数に大きな影響を与える一因となっている?

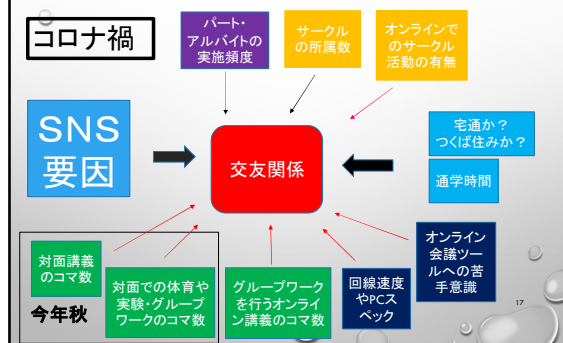
15

交友関係を規定している要因は何か?



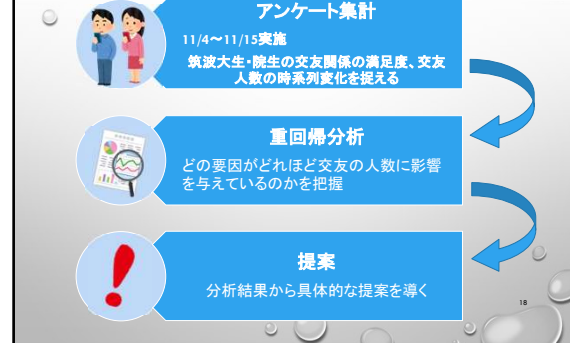
16

交友関係を規定している要因は何か?



17

最終発表に向けて



18

参考文献

- (1) 大学生生活充実感を規定する要因の検討
https://www.jstage.jst.go.jp/article/pamjaep/56/0/56_175/_article/-char/ja
- (2) 授業オンライン化の大混乱で孤独・睡眠不足・心身不調に
<https://diamond.jp/articles/-/244872?display=b>
- (3) オンラインコミュニケーションは難しい？オンラインコミュニケーションの問題点と解決策
https://go.chatwork.com/ja/column/business_chat/business-chat-014.html
- (4) 筑波大学新聞 第358号
<https://www.tsukuba.ac.jp/public/newspaper/pdf-pr/358.pdf>
- (5) 筑波大学新聞 第357号
<https://www.tsukuba.ac.jp/public/newspaper/pdf-pr/357.pdf>

19